

宿泊施設決定要因の1位は「Wi-Fi環境」

DBJ・JTBF「アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査」から

欧米豪の「日本旅館」への宿泊意向は、2019年よりも低下

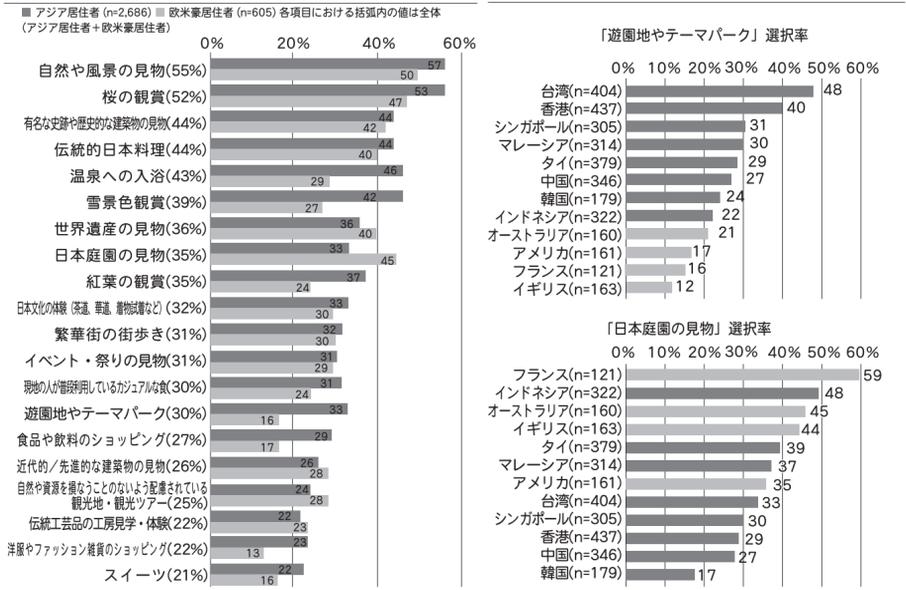
訪日旅行希望者 | 希望する宿泊施設 (回答はあてはまるもの全て)

	アジア全体					欧米豪				
	2019年	第1回	第2回	第3回	2022年	2019年	第1回	第2回	第3回	2022年
n	2,265	2,151	2,587	2,651	2,686	833	433	674	721	605
温泉のある日本旅館	74	65	70	74	70	55	40	42	50	41
日本旅館(温泉なし)	20	25	24	28	27	26	22	25	25	19
豪華で快適なホテル(西洋式)	34	35	36	38	40	48	52	49	53	53
基本的な設備のみが備わっているホテル(西洋式)	28	30	34	31	32	29	33	36	34	33
ユースホステル/ゲストハウス	15	13	17	17	17	10	9	12	10	10
現地の人から有料で借りる家・アパート	23	17	22	23	21	21	16	16	18	20
親戚・知人家	3	4	3	5	4	4	6	1	4	4
その他	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0

訪日旅行で体験したいのは「自然や風景の見物」「桜の鑑賞」

訪日旅行希望者 | 訪日旅行で体験したいこと (回答はあてはまるもの全て)

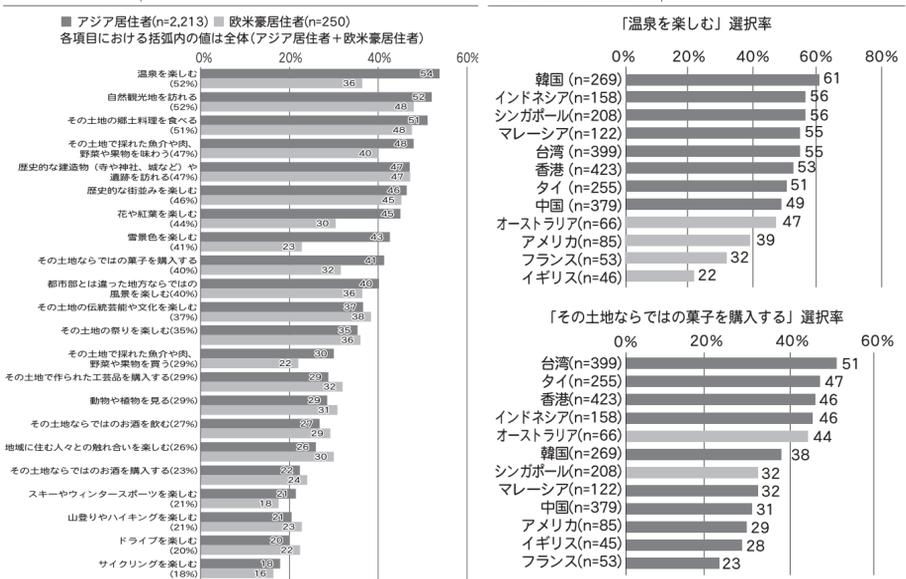
訪日旅行希望者 | 選択別別の選択率 (12カ国・地域別)



地方で希望する体験は、アジア「温泉」、欧米豪「自然観光地訪問」

訪日経験者かつ地方訪問経験者 | 地方訪問時にしたい活動 (回答はあてはまるもの全て)

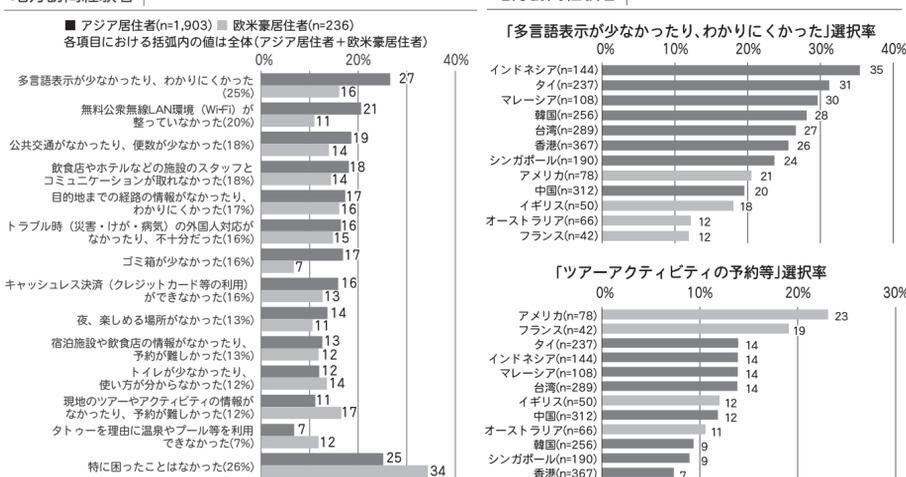
訪日旅行経験者かつ地方訪問希望者 | 選択別別の選択率 (12カ国・地域別)



地方での困りごと1位は、アジア「多言語表示の少なさ」

訪日経験者かつ地方訪問経験者 | 地方で困ったこと (回答はあてはまるもの全て)

訪日経験者かつ地方訪問希望者 | 選択別別の選択率 (12カ国・地域別)



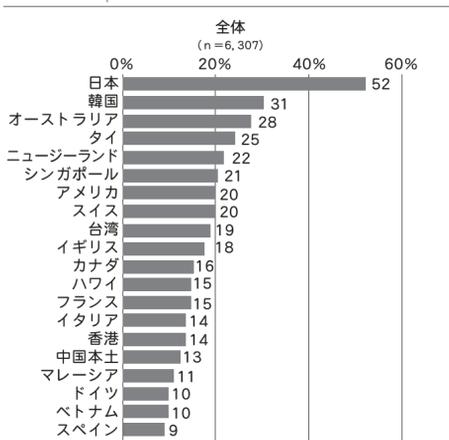
日本政策投資銀行(DJ)と公益財団法人日本交通公社(JTBF)は、今年6〜7月に共同で行った調査「アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査」の結果を発表した。これによると、訪日旅行で宿泊施設を決める際に重視しているのは、アジア・欧米豪共に「Wi-Fi環境が整っているか」だ。訪日旅行で宿泊施設を決める際に重視しているのは、アジア・欧米豪共に「Wi-Fi環境が整っているか」だ。訪日旅行で宿泊施設を決める際に重視しているのは、アジア・欧米豪共に「Wi-Fi環境が整っているか」だ。

アジアは温泉に関心 欧米豪は自然や景観

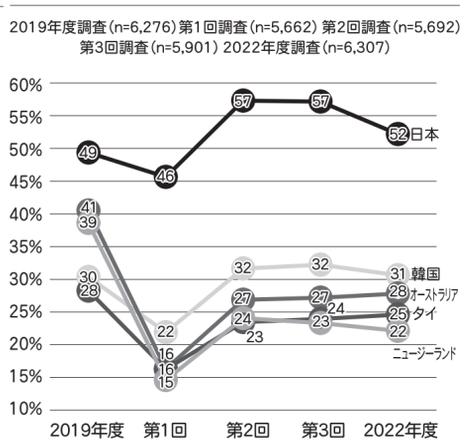
「温泉を楽しむ」が1位だった。欧米豪は「自然や風景の見物」が1位だった。アジアは「温泉を楽しむ」が1位だった。欧米豪は「自然や風景の見物」が1位だった。アジアは「温泉を楽しむ」が1位だった。欧米豪は「自然や風景の見物」が1位だった。

日本は「次に観光旅行したい国・地域」で1位

全員 | 次に、あなたが観光旅行したい国・地域 (回答は最大五つまで)

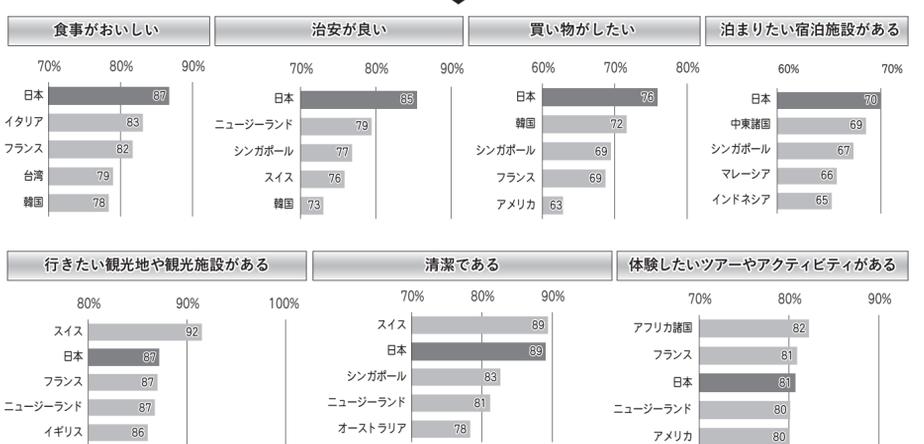


次に海外旅行したい国・地域 2022年度調査上位5カ国・地域の推移



日本の強みは「食事の良さ」「治安の良さ」「買い物」「宿泊施設」

次に行きたい国・地域 | 最も訪問したい国・地域を訪問したい理由



宿泊施設を決める際に重視するのは「Wi-Fi環境が整っているか」

訪日旅行希望者 | 宿泊施設を決める際に重視すること (回答は最もあてはまるもの三つまで)

訪日旅行希望者 | 項目別の選択率 (12カ国・地域別)

